

3Dスキャンでオリジナルお面を作ろう

信州大学繊維学部

堀場 洋輔

1. ねらい

ものの長さや重さを知りたいとき、みなさんはものさし（じょうぎ）や、はかり（てんびん）を使うと思います。それでは、ものの形を知りたいときには、どうすれば良いでしょうか？

光を使って、ものの形を調べる「3Dスキャン」という方法ほうほうがあります。ここでは、3Dスキャンを使ってみなさんの顔の形をはかります。その後で、みなさんの顔の形をお面にして作ります。

2. お面ができるまで

- (1) ものの形をはかるきかい機械を使って、顔の形をはかります。10秒くらいで終わるので、顔の形をはかっている時は顔を動かさないでください。
- (2) 顔の形を使って、コンピュータでお面の部品ぶひんを作ります。お面の部品ぶひんを紙いんさつに印刷するまで少し時間がかかりますので、待っていてください。
- (3) 印刷したお面の部品ぶひんをもらったら、おうちでハサミとのりを使って、お面かんせいを完成させてください。



3. お面の作り方（おうちで作ってください）

(1) お面の部品^{ぶひん}をハサミで切り取ります。ハサミで切るのは、実線^{じっせん}（ _____ ）

です。ハサミで手を切らないように気を付けて下さい。

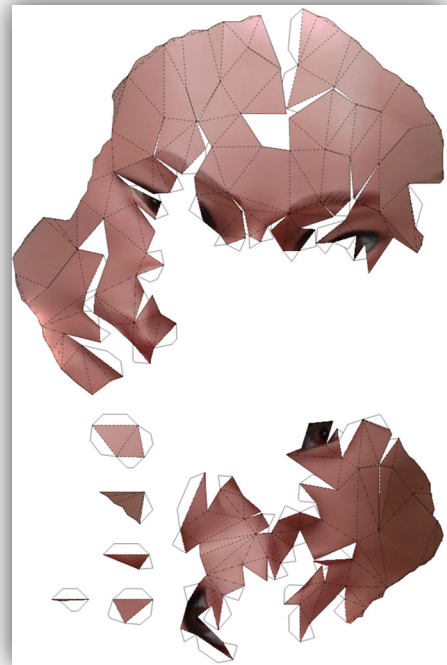
(2) 折り線^{おせん}を折ってください。山折り^おは点線^{てんせん}（ _ _ _ _ _ ）です。

谷折り^おは鎖線^{きせん}（ _ . _ . _ . ）です。

(3) のりしろ^{のりしろ}にのりをつけ、部品^{ぶひん}に印刷^{いんさつ}されている同じ番号^{ばんごう}どうしをはり合わせてください。



顔の形



お面の部品^{ぶひん}



完成した顔のお面^{かんせい}

